

【T&S Monthly News 潮風みらい通信 2024年9月号】

今月のメニュー

1. 今月の特集： 配当予想の修正(持株会社化記念配当)について
2. ビジネスプロGRESS： AI 市場動向と当社提供サービス
3. 今後のスケジュール

いつもお読みいただき、ありがとうございます。T&S Monthly News を通じて、様々な情報を発信してまいります。

今月の潮風みらい通信は、配当予想の修正(持株会社化記念配当)についてご説明します。ビジネスプロGRESSでは AI 市場動向と当社提供サービスについて取り上げます。

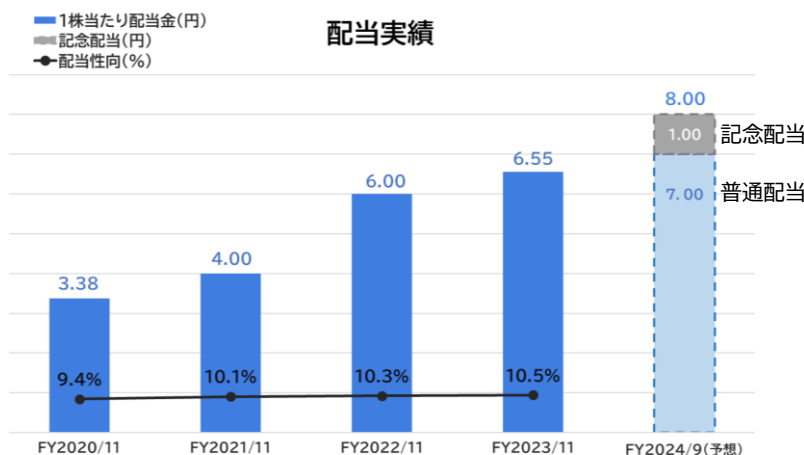


1. 今月の特集： 配当予想の修正(持株会社化記念配当)について

9月17日の取締役会で、当社グループが2024年6月1日付で行った持株会社体制への移行に伴う記念配当を追加でお支払いすることを決議しました。

当社は、将来の成長が見込まれる分野における新しい技術取得への投資を通じて企業価値を向上させることを経営の重要課題と位置付け、これに必要な内部留保の確保を優先しつつ、業績を考慮した適切な配当について継続して実施していくことを基本方針としており、配当性向10%程度の水準を目途に配当を実施しております。

当期につきましても、上記方針に沿って2024年1月12日に1株当たり7円00銭の配当予想を公表しておりますが、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝の意を表すために、期末配当金につきまして1株当たり1円00銭の記念配当を追加でお支払いいたします。



これにより、期末配当金は1株当たり8円00銭(普通配当7円00銭、記念配当1円00銭)となる予定です。なお、本件は2024年12月下旬開催予定の第9回定時株主総会に付議し、正式に決定する予定です。

また、決算期変更に伴い、配当金の権利確定日は9月30日、権利付き最終日は9月26日となりますのでご注意ください。

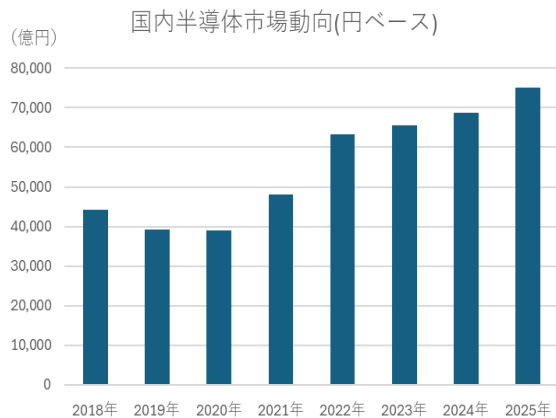
2. ビジネスプロGRESS：AI市場動向と当社提供サービス

近年のAI市場の拡大は目を見張るものがあります。中でも、ChatGPTに代表される近年の生成AIツールの爆発的な普及により、生成AI市場は急拡大しており、今後も市場規模の急成長が見込まれています。

JEITA(一般社団法人電子情報技術産業協会)の見通しによると、日本の生成AI市場は2030年までに年平均42.7%増で成長し、約1.8兆円(需要規模)まで拡大すると予想されています。各企業においては生成AI活用ニーズの拡大、適用範囲・応用範囲の拡大などが予想されています。また、このような生成AIの発展や利活用の広がりには、データセンター向けフラッシュメモリの需要増にもつながっており、フラッシュメモリの受給バランスの正常化や市場回復など半導体市場をけん引しています。



出典:「JEITA 生成AI市場の世界需要額見通しを発表」
<https://www.jeita.or.jp/japanese/topics/2023/1221-2.pdf>



出典:JEITA「WSTS 2024 年春季半導体市場予測」添付資料3をもとに当社作成

当社グループ ティアンドエス(株)では、先進技術事業本部がAI関連サービスを、システム開発事業本部並びにITサービス事業本部では半導体工場向けのシステム開発や半導体工場内システムの保守運用サービスを手掛けており、このような流れによる当社への引合い増加が期待されます。当社グループとしては、お客様からの様々なニーズにお応えすべく、体制を強化しエンジニアの技術力向上に努めてまいります。

ティアンドエス(株)の事業内容詳細につきましては、当社グループのホームページをご参照下さい。

<https://www.tecsvc.co.jp/our-business/>

3. 今後のスケジュール

- ◇ 10月15日 2024年9月期 第3四半期決算発表(15時00分)
- ◇ 10月16日 T&S Monthly News 潮風みらい通信 2024年10月号発行

それでは来月号もよろしくお祈いします!

メール会員募集中です。

登録はこちらから ⇒ <https://www.magicalir.net/4055/mail/index.php>

ティアンドエスグループ株式会社 経営企画 IR 部

Email / pr@tecsvc.co.jp

URL / <https://www.tecsvc.co.jp/>